

# 老後の収入と支出から 将来必要な備えの目安を確認しよう

まずは老後の収入と支出を予想して、老後に不足するお金の総額を算出します。  
そのうえで退職時に手元にあるお金で補填しきれない、備えが必要な金額を計算しましょう。

## ●退職後の収入／月

	本人	配偶者	単身者の場合
公的年金	円	円	円
企業年金	円	円	円
個人年金保険	円	円	円
その他の収入	円	円	円
計	円	円	円
合計			円 (A)

## ●退職後の支出

毎月の支出		年間の特別支出	
基本生活費	円	年払い保険料	円
住居関連費	円	自動車保険料	円
車両費	円	所得税	円
娯楽費	円	住民税	円
社会保険料	円	固定資産税	円
保険料	円	その他( )	円
その他支出	円	合計	円 (C)
合計	円 (B)		

$$\boxed{\begin{array}{l} \text{(A) 毎月の収入} \\ \times 12\text{ヵ月} \\ \text{円} \end{array}} - \left[ \boxed{\begin{array}{l} \text{(B) 毎月の支出} \\ \times 12\text{ヵ月} \\ \text{円} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{l} \text{(C) 年間の} \\ \text{特別支出} \\ \text{円} \end{array}} \right] = \boxed{\begin{array}{l} \text{(D) 1年間に} \\ \text{不足するお金} \\ \text{円} \end{array}}$$

$$\boxed{\begin{array}{l} \text{(D) 1年間に} \\ \text{不足するお金} \\ \text{円} \end{array}} \times \boxed{\begin{array}{l} \text{必要期間} \\ \text{年} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{l} \text{イベント費} \\ \text{円} \end{array}} = \boxed{\begin{array}{l} \text{(E) 老後に} \\ \text{必要なお金} \\ \text{円} \end{array}}$$

$$\boxed{\begin{array}{l} \text{退職時に手元に} \\ \text{用意できるお金} \\ \text{円} \end{array}} - \boxed{\begin{array}{l} \text{(E) 老後に} \\ \text{必要なお金} \\ \text{円} \end{array}} = \boxed{\begin{array}{l} \text{過不足} \\ \text{円} \end{array}}$$